

大野市総合計画アンケート調査結果 抜粋

調査対象 市内居住の18歳以上の市民1,000人

回収数327人(回収率32.7%)

調査年月 令和元年7月～8月

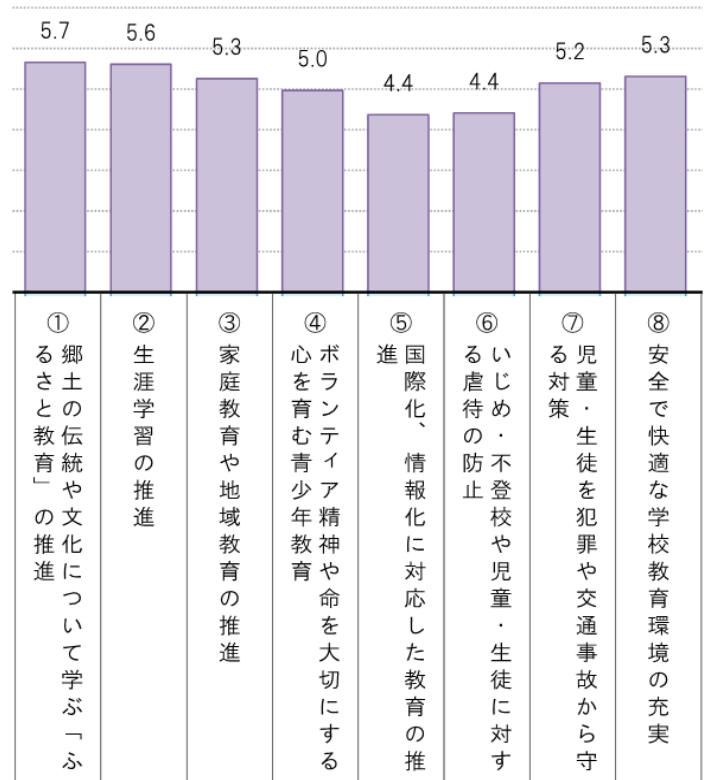
調査1：教育についての満足度と重要度

満足度調査

8項目で満足10点、ほぼ満足7点、やや不満3点、不満0点を付けてもらい、平均値を得点として集計。

満足度結果

①ふるさと教育の推進、②生涯学習の推進で高得点であり、他項目と比べて満足度が高い。

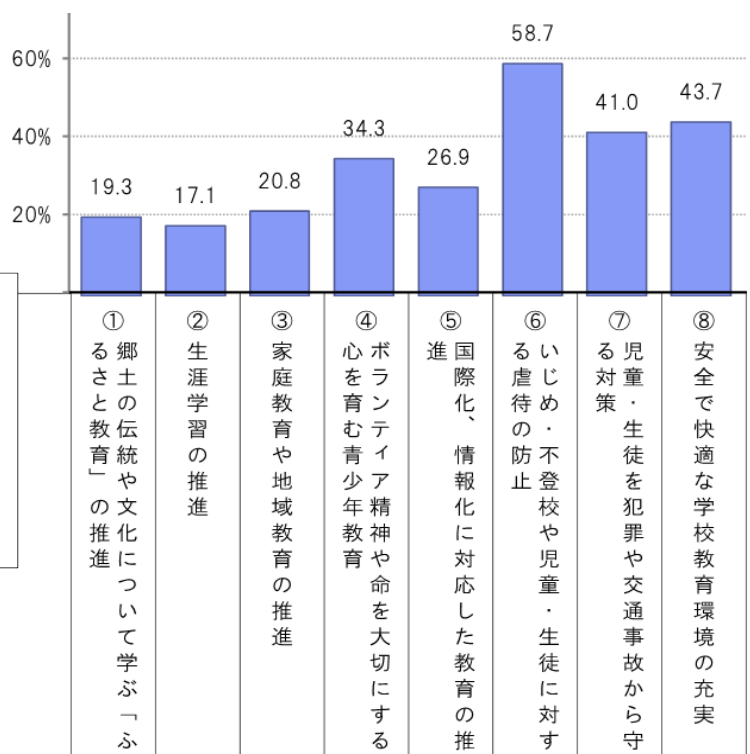


重要度調査

8項目で重要だと思う取り組みを3つ選択してもらい、項目ごとに回答数を母数で割り集計。

重要度結果

⑥⑦⑧の安全・安心のための取り組みに比べて、①ふるさと教育の推進、②生涯学習の推進の重要度は大幅に低い。



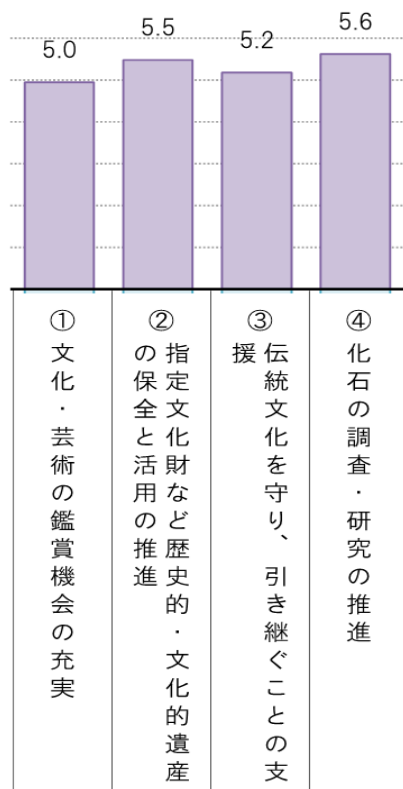
調査2：文化の保存や継承についての満足度と重要度

満足度調査

4項目で満足10点、ほぼ満足7点、やや不満3点、不満0点を付けてもらい平均値を得点として集計。

満足度結果

④化石の調査・研究の推進、②遺産の保全と活用の推進で満足度が高い。

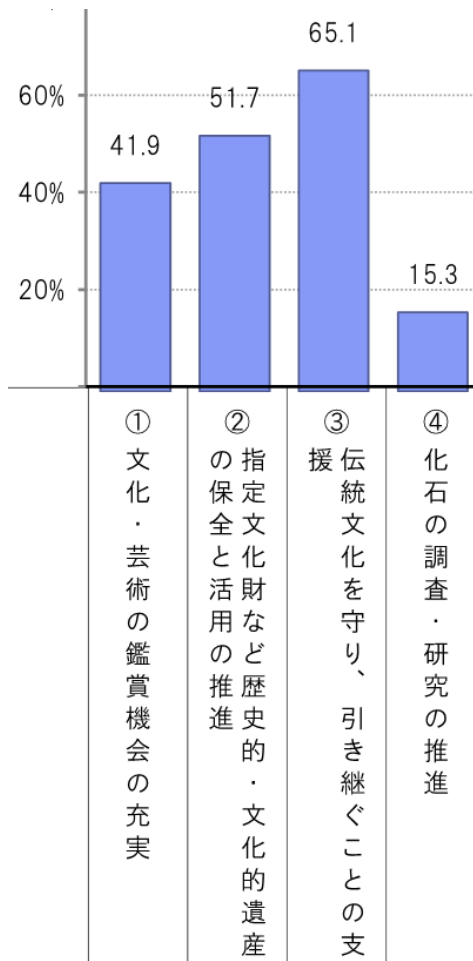


重要度調査

4項目で重要だと思われる取り組みを2つ選択してもらい、項目ごとに回答数を母数で割り集計。

重要度結果

③伝統文化を守り、引き継ぐことの支援において顕著に重要度が高い。



調査3：地域づくりについての満足度と重要度

満足度調査

5項目で満足10点、ほぼ満足7点、やや不満3点、不満0点を付けてもらい平均値を得点として集計。

満足度結果

①町内会や集落活動を担う人材の確保と育成、⑤市民力、地域力の強化で満足度が低い。

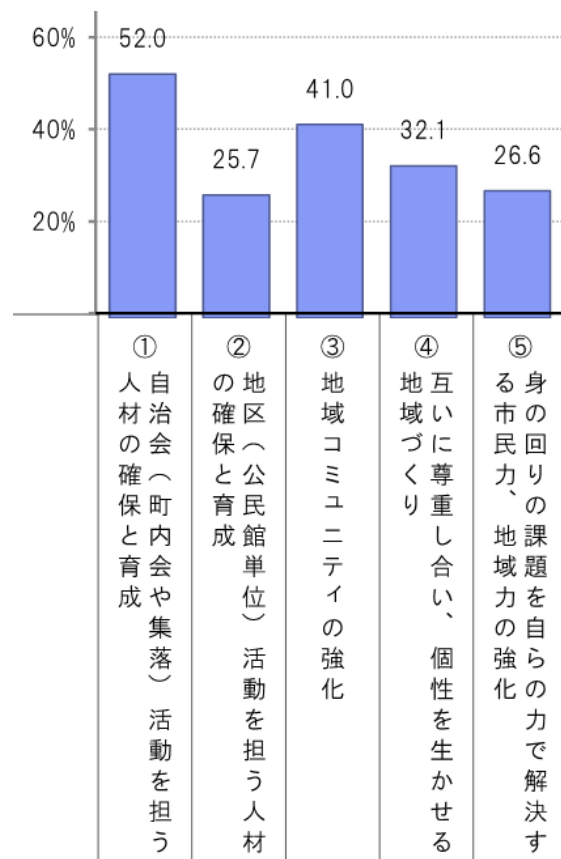


重要度調査

5項目で重要だと思われる取り組みを2つ選択してもらい、項目ごとに回答数を母数で割り集計。

重要度結果

②の公民館単位ではなく、①の町内会や集落での活動を担う人材の確保と育成の重要度が高い。



アンケートでの意見抜粋

- 高齢者が少しでも長く自覚し自立出来るよう生活習慣予防（食事・運動・病気になりにくい）、詐欺との関わり方、高齢者の今の医療費などのお話しを近くの集会所などで聞ける機会を作ってほしい。
- 文化芸術を楽しむ心の余裕のない人が多い。コンサートや美術等の楽しむ場がない。福井や県外に出ないと見られないし、楽しめない。
- 個人的に最近「神社」が周りでも注目されていて学ぶ機会が多いのですが、「神社」を学ぶと、これまで、その土地を守ってきた人達の思いに触れるような気がします。それとともに、私達はこれまで、その土地のそれまでのことを振り返り尊重してきたことはあったらどうか。と、反省することもあります。
- 未来へつなぐ、つなぎたいものは何なのか。これまでの想いを汲み取ってこれたらどうか、と。つなぐ、継いでいきたいと思うところを持ってたらと思います。
- 「100年先を考えるなら人を育てる」という言葉がある。大野市の未来を想像するのは難しい。ある意味、お先真っ暗、また渾々（和々）たる未来があるかもしれない。
- 地域をあげて何かする時に、リーダー的な存在は必要だと思う。育成の場も必要だと思う。物事別に、気軽に相談できる窓口が分かりやすくあるといいと思います。
- 地域のつながりが薄くなり、良い意味で世話を焼く人、仲人になるような人が減ってしまった。あまり他人の事に関わらないでおこうという気持ちが強くなってきているように思えます。私自身も出来ていません。
- キーワード（結・未来へつなぐ・和）、これらは人と人とのつながり、仲良くしていく、和合、コミュニケーション。人として一番欠けてしまっているもの、他を思いやる心、これを大切にしていきたいです。
- お祭などの出店などいろいろな規定があるようだが、もっと大野の人が活躍できる場が増えるといいと思う。小さくてもいいので活躍できるイベント、市民の参加できるイベントが増えるといいと思う。
- 大野市は水と自然。自然環境を大切にする教育。